

2019 年 11 月 13 日

各位

会 社 名 株式会社揚工舎
 代表者名 代表取締役社長 伊藤 進
 (コード番号 6576 TOKYO PRO Market)
 問合せ先 取締役管理本部長 中山 俊之
 T E L 03-5944-2680
 U R L <http://rehabili-youko.com/>

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、2019 年 5 月 17 日に公表いたしました 2020 年 3 月期中間期の連結業績予想及び 2020 年 3 月期通期連結業績予想を修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2020 年 3 月期連結業績予想の修正

(1) 中間期 連結業績予想数値の修正 (2019 年 4 月 1 日~2019 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1 株当たり 中間純利益
前回発表予想 (A)	百万円 954	百万円 26	百万円 20	百万円 6	円 銭 8.98
今回修正予想 (B)	953	5	△5	△20	△29.97
増減額 (B-A)	△1	△21	△25	△26	—
増減率 (%)	△0.1%	△80.1%	—	—	—
(ご参考)前期実績 (2019 年 3 月期中間期)	872	48	41	33	47.53

(2) 通期連結業績予想数値の修正 (2019 年 4 月 1 日~2020 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 1,987	百万円 102	百万円 90	百万円 63	円 銭 90.70
今回修正予想 (B)	1,960	76	63	27	39.75
増減額 (B-A)	△27	△26	△27	△36	—
増減率 (%)	△1.4%	△25.5%	△30.0%	△57.1%	—
(ご参考)前期実績 (2019 年 3 月期)	1,760	104	93	70	101.19

2. 修正の理由

中間期の連結業績予想につきましては、各施設・事業所で伸び悩みの兆候を見せており、前回発表予想を若干下回る見込みとなりました。また、損益面におきましては、5月の株式取得及び7月の事業譲受による2施設の取得費用は織り込み済みだったものの、改正入管法の影響による外国人従業員の減少、働き方改革に伴う就業形態の見直しなどが、労務費・外注費に与えた影響は想定以上に大きく、また、老朽化したエアコン等施設の修繕費、事業承継した2施設の借入金やリース契約の整理に要した違約金などの費用が利益を押し下げ、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する中間純利益ともに前回発表予想を大きく下回る見込みとなりましたので、2020年3月期中間期の連結業績予想を上記の通り修正いたします。

通期の連結業績予想につきましては、中間連結会計期間の状況を踏まえ、ご利用者様の稼働状況及びご入居者様の入居状況及び10月からの消費税増税により増加が予想される控除対象外消費税額を勘案し、見直しを行った結果、2020年3月期通期の連結業績予想を上記の通り修正いたします。

注：上記の予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する主旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上